

令和4年新年号



VOL. 24

新 政 会

だより

郡山市議会

しんせいはい

40年をかけ ついに完成しました!

1981年から40年をかけ、三森工区約6.6kmが完成しました。

発行日 令和4年1月16日
発行責任者 廣田 耕一
住所 郡山市朝日1丁目23-7
電話 024-924-2507
FAX 024-924-0141



令和3年 郡山市議会 12月定例会等報告

12月定例会の概要

12月定例会は、12月2日から17日までの16日間にわたり開催されました。定例会初日に市長から、本市における新型コロナウイルス感染症状況は落ち着いている状況にあり、感染拡大防止に向け、様々な対応をいただいている市民の皆様、事業者の皆様への感謝の意を述べられました。今後は第6波が思慮される中、オミクロン株に対する警戒感が生じており、引き続き基本的な感染予防対策に取り組むことをお願いしました。

当初補正予算の概要は、一般会計補正予算額17億8,951万6千円、特別会計補正予算総額は3億6,075万8千円となりました。一般及び特別両会計補正予算額は21億5,027万4千円となりました。これら補正予算議案のほか、条例議案についても可決されました。

また、最終日に提出されました人事案件に同意するとともに、追加議案一般会計補正予算60億4,864万1千円「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」「18歳以下の子育て世帯への給付金」についても可決しました。

令和3年 第1回臨時会

令和3年第1回臨時会は令和3年11月30日に開催されました。本臨時会は、令和3年の人事院勧告及び福島県人事委員会勧告に準じ、職員等の期末手当を引き下げます。

厳しい経済情勢を反映した民間給与との均衡を図るため、令和2年に引き続き期末手当の支給月数の引き下げが示されました。本市におきましても、現下の経済状況等を勘案し福島県人事委員会勧告に準じて改正を行うこととし、一般職については、期末手当を0.15月分引き下げ、市議会議員並びに市長等の常勤の特別職は、本年度の期末手当0.10月分引き下げるとともに、4月1日付けの人事異動等による職員配置の確定のほか、予定外退職者や育児休業取得者等に係る給与費の整理等を含めた補正を行いました。また、「18歳以下の子育て世帯への給付金」等についても可決しました。この結果、一般及び特別会計の補正予算額は35億7,768万4千円となり、関連条例についても可決しました。

新 政 会 / 議員紹介(連絡先)

ご意見をお気軽にお寄せください

顧問(6期)	会長(3期)	副会長(3期)	幹事長(2期)	(3期)	(2期)	(2期)	(1期)
遠藤 敏郎	廣田 耕一	石川 義和	折笠 正	栗原 晃	良田金次郎	會田 一男	福田 文子
総務財政常任委員会 郡山地方広域消防組合議員	文教福祉常任委員会 郡山地方広域消防組合議員	総務財政常任委員会 郡山地方広域消防組合議員	議会運営委員会 環境経済常任委員会	郡山市監査委員 建設水道常任委員会	議会運営委員会 環境経済常任委員会	議会運営委員会 建設水道常任委員会	文教福祉常任委員会 郡山地方広域消防組合議員 広聴広報委員会
高久田町前田沢字 中赤津105	日和田町字 南原2-111	台新2-4-11	田村町下道渡字坂/下65	亀田1-24-11	湖南町赤津字南町4172	西田町木村字池ノ上18	堂前町6-5
☎・FAX 024-959-4651	☎・FAX 024-958-1101	☎・FAX 024-953-6062	☎・FAX 024-955-3913	☎024-938-4151 FAX024-924-0141	☎024-983-2914 FAX024-953-2088	☎・FAX 024-983-9957	☎024-922-1313 FAX024-922-8312

會田 一男 議員

オンライン診療等について

問 西田地区は、診療所の閉鎖により高齢者等のオンライン診療の必要性が高まっている。オンライン診療は、処置や検査は遠隔で不可能といった課題がある。当局の見解を伺う。

答 診療において触診が出来ず問診や画像、音声を中心となる限定的な情報で行わざるを得ない、情報の少ない初診の患者への診療が困難である等の課題と市民のオンライン診療に対する理解が深まることが重要で外来診療や在宅診療と比べさまざまな課題がある。

問 オンライン診療の普及に向けた取組を伺う。

答 本市においては10月現在で、歯科を含め、初診からの対応を行う医療機関11施設、再診からの対応を行う29施設がオンライン診療に取り組んでいる。厚生労働省が「オン



ライン診療の適切な実施に関する指針の見直しに関する検討会」において、来年4月の恒久化を目指し、検討が進められているので、今後示される新たな方向性等に速やかに対応できるよう、その動向を注視しオンライン診療の普及等に向け適切に対応する。

地域の安全確保について

問 市有地の立木等で起きた交通事故は、所有者に責任が生じ、市としても市道沿いの樹木等の適正管理の啓発についての取り組みが必要と考える。見解を伺う。

答 民地の樹木が道路の交通に支障を及ぼす場合は「道路に関する禁止行為」に当たり、これに起因する事故が発生した場合、民法に規定する「所有者責任」により賠償を求められることがあるので広く周知している。今後とも市道沿いの樹木等の適正管理の啓発に努める。

【その他の質問】

- 太陽光発電設備の設置について
- 空き家対策について
- 地域住民による農地等の保全について
- 遊休農地対策について

一般質問(令和3年12月定例会)

折笠 正 議員

水稲種子購入費への助成について

問 米の大幅な価格下落の影響を受けた農家を支援するため次年度の再生産に向け、2022(令和4)年産用水稲種子購入費への助成について本市においても検討すべきと考えるが見解を伺う。

答 米価下落は県全体の課題として捉えており、県が新たに2021年度12月補正予算において支援対策を発表したことから、県予算の支出時期も留意し、今後JA福島、米集荷業者の皆さんと協議し種子購入費の助成について検討する。

タブレット端末を活用した学習について

問 現在の市立学校におけるタブレット端末を活用した学習がどのように行われているのか伺う。

答 各学校では、授業支援アプリにより、児童生徒の考

えやレポートを全員のデータと見比べながら話し合い、考えを深める学習に取り組んでいる。さらに、不登校の児童生徒へはオンライン会議システムによる学習支援、特別支援学級の児童生徒へは、映像や音声教材による学習支援にタブレット端末を有効に活用するなど、個別最適な学びが展開されている。



【その他の質問】

- 農地付き空き家について
- 中山間地域の農業・生活維持について
- 葉たばこ農家の廃作について
- 農業を支える多様な担い手の確保について

良田 金次郎 議員

湖南町の簡易水道料金の改定について

問 今回の料金改定の提案にあたっては、事前に対象地区で住民説明会が開催されたが、事実上の料金引上げに対して住民の理解は得られたのか見解を伺う。

答 湖南町の説明会は、地区ごとに9つの会場で計13回開催し、計111名が出席し、料金改定に対する明確な反対の声はなかったことから、住民の理解は得られたものと考えている。

なお、将来にわたり安全安心な水道水を安定的に利用できる供給体制を構築するため、料金を事業の維持管理に必要な費用を賄える水準まで負担してもらうこととしており、急激な負担増とならないよう、10年間で段階的に改定する。

郡山南インター線周辺の開発について

問 郡山南インター線周辺は、市内でも屈指の立地環境

であり、市市街化調整区域地区計画運用指針を活用した郡山南インター線周辺での企業等による開発の件数及び業種、協議中の案件を伺う。

答 現時点では、企業の立地にまで至っていないが、これまでに物流施設3件、工場1件、計4件の相談を受けており、このうち物流施設2件は、現在、協議を進めている。

今後も郡山南インター線の魅力等を生かした産業の発展につながるよう、企業等に対して地区計画制度の周知に取り組む。



【その他の質問】

- 除雪について
- 湖南町の諸問題について
- 農業に関する諸問題について
- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 企業誘致の取り組み等について

12月定例会で可決された主な事業

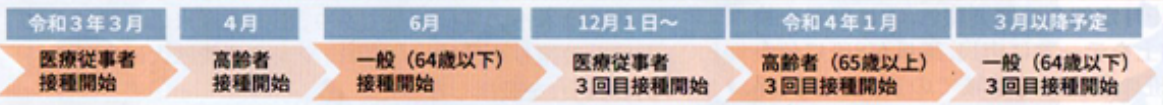
（拡） 拡充事業

新型コロナウイルス感染症対策

（拡） 新型コロナウイルスワクチンの追加接種（3回目）の実施 ～新型コロナウイルスワクチン接種事業～

9億9,391万円
財源区分:国10/10

これまでの接種経過と今後の接種スケジュール



2回目のワクチン接種が終了した方のうち、概ね8か月を経過した方を対象に、追加接種（3回目）を実施します。

予算項目	対象等予算概要	補正額
接種費用	53,000人(令和3年度中に実施する方) (@2,277円)	1億2,068万円
委託料等	コールセンター、ワクチン配送、超低温冷凍庫設置 など	8億7,323万円

接種券の発送など

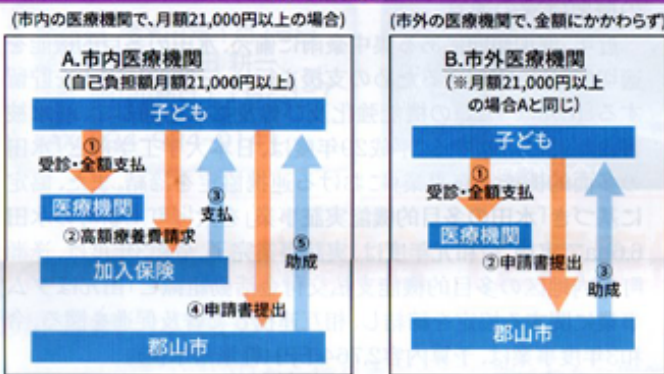
・11月22日から、接種対象者へ接種券を配送しています。
※18歳未満の方の追加接種は、有効性や安全性を踏まえ今後判断されます。
※令和4年3月を目途に副域接種（3回目）を開始する予定です。

令和4年度当初からの速やかな事業着手に向けた取組み

（拡） こども医療費の還付請求手続きを不要に ～こども医療助成事業～

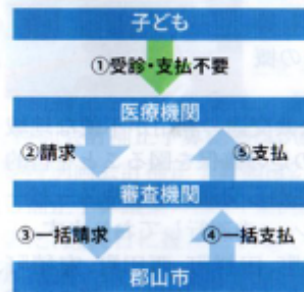
1,103万円
（債務負担行為）財源区分:単独

現行の全額支払



2022年7月診療分から

全国の医療機関で支払が不要になります



予算の概要

保健福祉情報システム改修委託料

こどもが医療機関を受診した際、窓口で保険診療分の自己負担が必要なケースがあるため、2022年7月診療分から、こども医療費の医療機関窓口での自己負担を不要（還付請求を不要）とし、子育て世帯の利便性の向上を図ります。



新たな行政課題や需要への対応

（拡） 西部第一工業団地第2期工区造成に伴う樹木伐採 ～西部第一工業団地造成事業～

4億9,500万円
（繰越明許費）財源区分:市債

本市の持続可能な経済成長に向けた戦略的な企業誘致を推進するため、その受け皿となる西部第一工業団地第2期工区の整備を進めます。

西部第一工業団地概要

- 計画箇所:熱海町上伊豆島 外 地内
 - 開発規模:総面積 147.5ha
- | 面積(ha) | 第1期工区 | 第2期工区 |
|--------|-------|---------|
| 事業用地 | 70.6 | 76.9 |
| 分譲用地 | 38.8 | 35.5※予定 |
- 第1期工区整備:平成26～29年度



第2期工区 樹木伐採業務

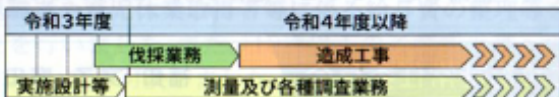
令和6年度の完了を目指す第2期工区造成工事に先立ち、対象地の既存樹木伐採を行います。



- ・対象面積: A=36.25ha
- ・事業費: 4億9,500万円
- ・業務内容: 樹木伐採、積込運搬、処分など(根株を除く)



【伐採イメージ】



令和4年度当初からの速やかな事業着手に向けた取組み

（新） 民間活力導入型開成山公園 Park-PFI事業の推進

20億7,295万円

（債務負担行為:公園整備1年間・指定管理19年間）
財源区分:国庫補助・市債・単独

開成山公園のスポーツエリアを除く西側及び隣接する3公園において、Park-PFI制度（公募設置管理制度）による施設整備及び指定管理者制度による管理運営を一体的に実施することにより、民間活力の導入による公園の質・利便性・魅力の向上に取り組みます。

12月提出議案

① 開成山公園 Park-PFI 事業負担金

6億3,135万円
（債務負担・2023年度）

整備費内訳	公園施設整備費<総額>	7億150万円
	民間事業者負担額(提案により整備費の10%以上)	7,015万円
	市負担額(=債務負担行為設定額)	6億3,135万円
	国庫支出金(社会資本整備総合交付金)	3億1,567万円
	地方債(公共事業債)	2億8,410万円
一般財源	3,158万円	

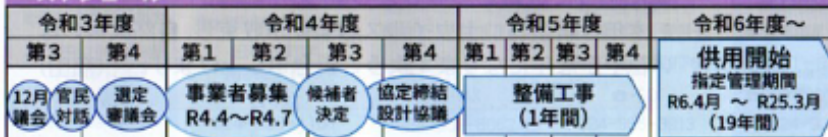
② 開成山公園等指定管理料

14億4,160万円

(債務負担・2024～2042年度※19年間)

指定管理料積算額	1か年当たりの比較	
	現在の維持管理経費(3か年平均)	増減額
7,588万円	7,607万円	-19万円

スケジュール



【整備イメージ平面図】



第1回議会報告会・意見交換会開催

議会報告会・意見交換会は、11月13日郡山市総合福祉センターに於いて議長、副議長出席の下、「開かれた議会を目指し」開催されました。

議会報告会の部は9月定例会の概要報告、次に意見交換会の部は防災力の向上をテーマに市民、議員が8班に分かれ意見を交わし、各班の代表から地域での良い人間関係、近所関係が重要であり、地域力アップが防災力の向上に繋がるとの意見が出されました。

新政会からは、総務財政常任委員長石川義和、環境経済常任委員長折笠正、議会運営副委員長會田一男、広聴広報委員福田文子、各議員が出席しました。

常任委員会報告

総務財政常任委員会

石川 義和、遠藤 敏郎

総務財政常任委員会に付託された「(仮称)郡山市歴史情報・公文書館施設整備事業」として、来年度供用開始予定の「麓山地区立体駐車場工事に係る工事請負契約」等について当委員会付託分について承認しました。

当委員会の※1PDCAサイクル事業「旧豊田貯水池利活用事業」は、旧豊田貯水池が約360年にわたり池及び貯水池としての役割を終えました。その後の活用が未定となっているため、将来にわたり旧豊田貯水池の価値を生かした活用は、市内部での検討や市議会からの提言、さらには有識者による「旧豊田貯水池利活用懇談会」での検討内容等を踏まえて、市民意見交換会の開催(全5回)や動植物生態調査及び歴史調査を実施すること等の説明がありました。

他方、「(仮称)郡山市歴史情報・公文書館施設整備事業」については令和3年度から令和4年度にかけ各種設計を実施します。なお、立体駐車場の整備については、公募型※2プロポーザルによる設計・施工一括発注により立体駐車場の整備を進め、併せて上下水道局敷地の一部に臨時駐車場の整備を進めることの進捗状況の説明がありました。

文教福祉常任委員会

福田 文子、廣田 耕一

新型コロナウイルスワクチン接種事業(追加接種3回目の実施)、新型コロナウイルス対策医療機関支援事業(第6波を見据えた夜間時の受け入れ体制を強化)、令和3年発生災害復旧事業(富久山公民館富久山分室の復旧)、更生園改修費(更生園の再整備に向けた民間活力(PPP/PFI)可能性調査を実施)、放課後児童クラブ維持管理・放課後児童クラブ施設整備費(放課後児童クラブの待機児童解消を推進)、子ども医療助成事業(子ども医療費の還付請求手続きを不要に)等について質疑が交わされ、当委員会付託分についてはいずれも可決承認しました。

また、※1PDCAサイクル事業については、保育所ICT化推進事業(保育所DX化の推進)、統合型校務支援システム両事業の進捗状況等を確認しました。

特別委員会の設置

本市の農業は、農業人口の減少、高齢化の進展や耕作放棄地の増加等の課題を抱えており、農業経営の強化や、消費者に対して良質で安全な農産物を安定的に供給することが求められております。

農業は本市の基幹産業であり、郡山市産米の消費拡大に向けた取組みを目的に「郡山市産米の消費拡大に向けた特別委員会」を設置しました。

新政会からは、栗原晃議員、福田文子議員が委員に選任されております。

市民の皆様からの声をお聞きしながら進めて参ります。

環境経済常任委員会

折笠 正、良田金次郎

当委員会所管の「田んぼダムの普及促進事業」についての概要は次の通り。

近年、増加傾向にある集中豪雨に備え、水田の多目的機能を適切に維持・管理するための支援を行い、一時的に雨水を貯留する「田んぼダム」の機能強化及び普及拡大を通じて、浸水被害の軽減に寄与する。平成29年度は、日本大学工学部と「水田の多目的機能実証事業」における連携協定を締結。また、協定に基づき「水田の多目的機能実証事業」を大槻町上新町の水田6.6haで実施。令和元年度は、実証事業完了。令和3年度は、逢瀬町河内地区の多目的機能支払交付金活動組織と「田んぼダム」事業に関する協定を締結し、相互連携して普及促進を図る。令和3年度事業は、予算内容2,764千円(軽量落水樹)。

建設水道常任委員会

會田 一男、栗原 晃

本委員会に付託された「デマンド型乗合タクシー運行業務委託料」等について可決承認しました。その概要は次の通り。



路線バスが廃止されるなど公共交通の利用が不便な地域において、高齢者等の交通弱者の足の確保を図ることを目的に、タクシー車両を活用した自宅から交通結節点やスーパーマーケット等を結ぶ「乗合タクシー」を運行しております。

運行地区は、日和田町、熱海町、田村町、西田町、安積町、三徳田町、逢瀬町、喜久田町、富久山町、大槻町(一部の区域を除く)で、一人1回あたり大人500円、高校生以下及び障がい者250円で利用できます。なお、令和4年4月からは片平町及び中田町で運行を開始します。

※1 PDCAサイクル=品質管理など業務管理における継続的な改善方法

※2 プロポーザル方式=選定する際に複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定すること

編集後記

令和4年の幕が開きました。感染者数が減少したことでこれまでより明るい気持ちで新年を迎えられた方も多かったのではないのでしょうか。しかし、オミクロン株の出現により、再び感染拡大が懸念されています。地域のコミュニティを大切に、粘り強く基本対策を徹底しコロナ収束に向けて取組んで参りましょう。

本年は新型コロナウイルス感染症が収束し、自然災害のない穏やかな年になりますようご祈念申し上げます。(福田)

虚礼廃止について

公費適正法により着中見舞など、時候の挨拶が廃止されています。市民の皆様には、趣意をご理解いただきご協力を賜りますようお願いいたします。



この印刷物は、環境にやさしい植物性インクで印刷されています。